

2025年4月7日

報道関係各位

GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社

「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断 ASM」に新機能追加 AWS、WordPress などシステム構成を自動で判別・タグ付け表示 ～効率的な IT 資産管理と的確な優先順位付け（脆弱性トリアージ）をさらに強化～

GMO インターネットグループでサイバー攻撃対策事業を展開する GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社（代表取締役 CEO：牧田 誠 以下、GMO サイバーセキュリティ by イエラエ）は、2025年4月7日(月)に、ホワイトハッカーのノウハウを集約したアタックサーフェスマネジメント（Attack Surface Management 以下、ASM）^(※1) ツール「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断 ASM」において、ドメインのシステム構成を自動判別・タグ付けする新機能をリリースしました。

今回追加された機能は、ドメインに紐づくサーバやネットワーク機器などシステムの構成要素を自動で判別し、タグ付けする新機能「システム構成」で、該当するタグは「AWS」、「WordPress」、「レンタルサーバ」、「ネットワーク機器」、「CDN」の5種類です。これによりユーザーはより効率的な IT 資産管理と、脆弱性対応における的確な優先順位付け（脆弱性トリアージ^(※2)）を実現することが期待できます。

GMO
サイバー攻撃 ネット de 診断 ASM
システム構成を
自動判別・タグ付けする
新機能追加

GMO CYBER SECURITY
IERAE

(※1) IT 資産の脆弱性やリスクを継続的に検出・評価する取り組みのこと。

(※2) 脆弱性対応の優先順位や緊急度を判断する一連の評価と選択のこと。元々は医療の現場で使われる言葉で、事故現場などで多数の負傷者を評価し、治療の優先順位を決定することを意味する。

【「このドメインを構成するシステムは何か？」タグで一目瞭然】

脆弱性トリアージではシステム構成から対応優先度を判断することが多いため、「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断 ASM」開発チームはドメインのシステム構成情報を自動で取得し、わかりやすく可視化することが必要であると考えました。

システム構成要素に応じたタグを付与するというシンプルな機能追加ながら期待できる効果は大きく、

例えば、WordPress や AWS において緊急度の高い脆弱性が公表された場合にシステム管理者はどのドメインで該当のサービスを利用しているか速やかに把握し対応する必要がありますが、その際にドメイン一覧の「システム構成」を見れば該当するドメインをすぐに見分けられます。

The screenshot displays the 'GMO サイバー攻撃 ネット de 診断 ASM' interface. On the left, there's a navigation menu with options like 'ドメイン管理', 'レポートリクエスト', 'ユーザー管理', and 'アクティビティログ'. The main area shows a 'サンプルグループ' (Sample Group) with a donut chart indicating 9 registered domains. Below the chart is a '定期診断スケジュール設定' (Regular Diagnosis Schedule Setting) section with the date '2023年6月13日 13:00'. On the right, a table lists domains with columns for '評価' (Evaluation), 'ドメイン' (Domain), 'ドメインの説明' (Domain Description), 'システム構成' (System Configuration), 'すべて' (All), and '更新日時' (Update Time). The 'システム構成' column is highlighted with a red box, showing tags like 'WordPress', 'AWS', 'ネットワーク機器', 'CDN', and 'レンタルサーバ'.

■ サービス詳細

- サービス名：GMO サイバー攻撃 ネット de 診断 ASM
- 新機能名：「システム構成」自動タグ付け機能
- 主な機能と効果：
 - ・ ドメインに紐づくシステム構成要素 5 種(AWS、WordPress、レンタルサーバ、ネットワーク機器、CDN)を自動で判別、タグを付与
 - ・ 可視化されたシステム情報により、脆弱性の優先度判断（トリアージ）が容易に
 - ・ 調査コストと工数を削減、迅速な対応を実現
- 利用シーン例：
 - ・ 緊急度の高い WordPress 脆弱性が発見された場合、「WordPress」タグを持つドメインを即座に把握し、迅速に対応可能など

【新機能「システム構成」リリースにおける開発者のコメント】

■ 「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断 ASM」

診断エンジン開発者 大西 和貴

同じ脆弱性であってもシステム構成の違いによって対応箇所や必要な工数は大きく変動します。構成情報の把握には本来一定の調査コストがかかりますが、本機能によりその工数を削減しつつ、的確で迅速なトリアージを可能にすることで、現場に即した実践的な対応を支援します。



【「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断 ASM」について】

(https://product.gmo-cybersecurity.com/net-de-shindan/lp_enterprise/)

「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断 ASM」は、簡単かつ直感的に使用可能な国産 ASM ツールです。お客様の社名やサービス情報、IP アドレスをもとに、攻撃対象となる可能性がある Web サイトやネットワーク機器を特定し、定期的なセキュリティ診断を実施します。これにより、自社 IT 資産の棚卸とリスクの可視化を行うことができます。

【GMO サイバーセキュリティ by イエラエについて】

(<https://gmo-cybersecurity.com/>)

GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、国内最大規模のホワイトハッカーで組織されたサイバーセキュリティのプロフェッショナルカンパニーです。GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、「世界のホワイトハッカーの技術力を身近に」を目指して、各種脆弱性診断、ペネトレーションテスト、セキュリティコンサルタント、SOC サービス、フォレンジック調査まで包括的にサイバーセキュリティ対策サービスをご提供します。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社

マーケティング部 広報担当 伊礼

TEL : 03-6276-6045

E-mail : pr@gmo-cybersecurity.com

●GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 田部井

TEL : 03-5456-2695

お問い合わせ : <https://www.gmo.jp/contact/press-inquiries/>

【GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社】(URL : <https://gmo-cybersecurity.com/>)

会 社 名	GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役 CEO 牧田 誠
事 業 内 容	■ Web アプリ及びスマホアプリ脆弱性診断 ■ ペネトレーションテスト ■ 不正利用(チート)診断 ■ IoT 脆弱性診断 ■ 自動車脆弱性診断 ■ フォレンジック調査 ■ CSIRT 支援 ■ クラウドセキュリティ診断 ■ クラウドセキュリティ・アドバイザー
資 本 金	1 億円

【GMO インターネットグループ株式会社】(URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	持株会社 (グループ経営機能) ■ グループの事業内容

	インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2025 GMO Cybersecurity by Ierae, Inc. All Rights Reserved.